

編集委員の選考会にて、来年（第53巻）のOTジャーナル表紙に選ばれた作品です。



1月号「Viva バリエンテ ハッピースマイル ～見て！僕と私～」 Y. H.

亡くなった祖父は生前、「考えることは、いくらでもできる」と言っていました。そこで私は、作業療法にそれを取り入れることにしました。作品を見たときに誰もが笑顔になるように考えながら取り組むことにしたのです。実際、作品ができたときの達成感が私の喜びでもあります。私も出来上がりを楽しみにしながら制作しています。



2月号「冬：雪だるま」 村上 緑

当院に長期入院中の患者様が作業療法の時間に「何かいいことが起きますように」との願いを込めてつくった千羽鶴を、皆にも楽しんで見てもらえるようにと、冬季室内展示用に制作しました。今回表紙に選ばれ、「嬉しい、いいことが起きたね」、「いつ出るの」と大変喜ばれ、今後の活動の励みとなっています。（担当 OT：今野政英）



3月号「会津の春・彼岸獅子」 藤原美和

彼岸獅子の姿を見ることで何とか無事に冬を過ごせた喜びと、新緑が芽吹き、さまざまな花が一齐に咲き誇る春が近づいていることに胸を弾ませる会津で生きる人たちの気持ちを描いてみました。口筆で描いているので中々思うような表現はできないのですが、これからも妻の協力を得ながら精進したいと考えています。



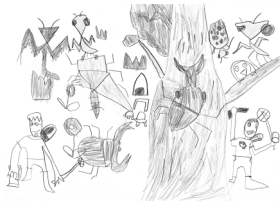
4月号「にこにこの輪」 曾我 誠

僕はベッカー型筋ジストロフィーです。病院で長期療養中です。毎日電動車いすで作業療法室へ通って、パソコンを使ってイラストのお仕事をしています。今回の作品は桜が咲いている中、みんな仲良くしているところを表現するために丸くしました。たくさんの人に僕のイラストを見て楽しんでもらえるように、これからも頑張りたいです。



5月号「ありがとう」 豊嶋明子

ALSという病気になり、今まであたり前だったこと、歩くこと、触れること、話すこと、他にもたくさんのことが奪われて、でも、病気と向き合っていて気がついたことは心だけは奪われないことでした。それと、たくさんの人に支えられていることへの感謝！ その気持ちを込めて、「ありがとう」を書きました。



6月「だいすきなむし」 岩下幸暉

幸暉は自閉スペクトラム症です。1歳のときに判明して、それ以来療育を続けています。絵が大好きで、特にカマキリを描くのが大好きです。この絵は、父である私と一緒に公園へ虫取りに行ったときの思い出です。幸暉の中にある夏の楽しい思い出が、この絵に描かれているのです。それは父である私の宝物でもあります。（岩下 学）

次年も募集致します。どうぞ、奮ってご応募ください。（詳細は次頁をご覧ください）



7月号「すいぞくかん」 谷口孔介

おでかけが大好きな息子。念願の水族館へ行き、一番印象に残っているイルカショーを描いたようです。喜んで見ていたので、鮮明に覚えていたんでしょうね。絵を描くのは苦手なのですが、先生方からアドバイスをいただきながら楽しく取り組むことができています。（母）



8月号「花火」 後藤友貴

僕は、デュシェンヌ型筋ジストロフィーで24時間人工呼吸器をつけて生活しています。電動車いすに乗って作業療法室へ行きます。高校を卒業してから、作業療法室でイラストを描きはじめました。少しずつイラストの仕事も増えてきて、「後藤君のイラストいいね」と言われると嬉しいです。これからいろいろなお仕事に挑戦したいです。



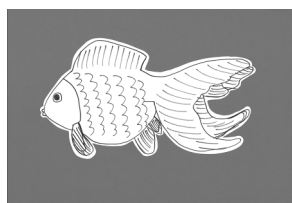
9月号「紅葉」 きく病棟てくてくグループ

この作品は、旭川荘療育医療センター児童院きく病棟に入所されている4名（男性2名、女性2名）の方が、グループ作業療法活動の時間に制作しました。秋になると当施設周辺の山々も美しい色に変化して、利用者さんや職員の目を楽しませてくれます。その様子が皆さんにも伝わると嬉しいです。（担当 OT スタッフ）



10月号「運動会」 木佐貫美貴

僕は、骨形成不全症です。絵を描くことが得意です。立ったり歩いたりすることはできないけど、体を動かしたり、踊ったりすることも好きです。毎年、運動会を楽しみにしています。友だちが一生懸命競技を頑張っている姿を見るのも大好きでワクワクします。その気持ちを版画で表しました。絵を描いたり、制作したりするのが楽しいです。



11月号「金魚」 落合皓樹

僕は水の生き物が大好きです。海や川や田んぼや水族館、ホームセンターのペットコーナー、魚の本や写真を見るのが好きです。絵を描くのはちょっと難しいけど、頑張って大好きな金魚の絵を描きました。みんなから「上手だね、かわいいね」と言ってもらえて嬉しいから、また色んな絵を描いてみたいと思います。



12月号「我が家のみかん」 清水ユリ子

4年前に蜜柑畑で作業中、高所から落ち頸椎損傷になりましたが、リハを重ねて左手が少し動くようになりました。蜜柑の絵を描きたくなり、主人に一枝切ってもらい数日かかって描いた作品です。OTの先生から表紙の絵に選ばれたことを知らされたときは大変嬉しく思いました。これまで支えてくださった皆さんのお陰だと感謝しております。